

2022年10月7日

## 雲南省が「エネルギー消費産業のエネルギー効率管理計画」を策定

### 1. 雲南省の施策について

雲南省のエネルギー関係部署は、このほど2022年9月～2023年5月にかけて「エネルギー消費産業のエネルギー効率管理計画」を制定し、エネルギー消費の多い産業に対し、エネルギーの効率管理を目的とした施策を実施すると発表しました。この対象となる企業は、管理計画に従った対応を求められます。

管理計画によれば、リストに記載された企業（37社）は、基準負荷値に従ったエネルギー効率管理指標に基づいて、所定の期日までにエネルギー削減の対応（恐らく減産・生産一時停止等）を実施しなければなりません。

37社のリストは、現時点で当局から開示されておらず、入手できていませんが、弊社の調べによると、雲南省のエネルギー効率管理計画では、エネルギーを大量に消費する産業を対象として重点的に取締まることから、該当する業種は、黄燐、セメント、鉛・亜鉛などを取り扱う企業であり、また該当する地域に鑑み、金属鉱山を有する紅河州に工場のある企業のうち、上記業種の37社が対象と思われます。

弊社の調べでは、雲南省のエネルギー効率管理には2段階の基準負荷があり、雲南省紅河州の高エネルギー消費産業全体のエネルギー効率管理負荷数値は、8.8万キロワットと13.3万キロワットと見込まれます。

基準負荷値については、紅河電力供給局から別途連絡されますが、その後雲南省の電力需給情勢の変化に基づいて分析し、判定が強化されたうえで、リストに記載された企業は、電力負荷を削減するよう指導されると思われます。

### 2. 黄燐産業について

特に大きな打撃を受けている業種は黄燐です。

エネルギー効率管理政策が導入された後、雲南地区の黄燐企業の稼働率は40%近くまで低下、9月末頃には、雲南省の黄燐生産量は1日805トンとなり、9月中旬に比べて4割以上減少しました。

大口商品を対象とした価格提示プラットフォームのデータによると、9月末の雲南省、貴州の黄燐の平均価格は月内に13.67%上昇しました。

### 3. その他の地域について

弊社が調べましたところ、山東省や江蘇省、貴州省、青海省など一部の地方政府が上記と類似の管理案を策定しているものの、具体的な運用については、今のところ情報が入手できていません。

ATTO CO., LTD.

5-1 Nihonbashi Muromachi 4-Chome, Chuo-Ku, Tokyo 103-0022 Japan

Tel: +81-3-6262-6467 / Fax: +81-3-6262-6468

URL: <http://www.attoinfo.com> / E-Mail: [info@attoinfo.com](mailto:info@attoinfo.com)



引き続き、関連情報を収集し、新しい情報を入手次第、ご報告いたしますので、よろしくお願いいたします。

以上